

2020年6月29日

麻酔科、集中治療部に、過去に通院・入院された患者さんへ  
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] 経尿道的膀胱腫瘍切除術における5-アミノレブリン酸塩酸塩の術前内服が術後悪  
心嘔吐の発生率に与える影響の後ろ向き研究

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] 山田 圭祐・香川大学医学部附属病院 麻酔・ペインクリニック科

[研究の目的]

経尿道的膀胱腫瘍切除術を、術前に5-アミノレブリン酸塩酸塩を内服し全身麻酔あるいは脊髄くも膜下麻酔で受ける患者さんがいます。5-アミノレブリン酸塩酸塩には副作用として嘔気・嘔吐があり術後の嘔気・嘔吐の発生頻度を調べます。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2017年4月1日から2020年3月31日の間に、当院で全身麻酔及び脊髄くも膜下麻酔で膀胱癌に対し経尿道的膀胱腫瘍切除術を受けた患者さん。

○利用する診療情報

診療情報：年齢、性別、身長、体重、BMI、麻酔記録、術後回診記録など

[研究組織]

(研究機関)香川大学医学部 麻酔学講座

(研究責任者)

所属：香川大学医学部附属病院 麻酔・ペインクリニック科

職名：医員

氏名：山田 圭祐

(研究者)

香川大学医学部	麻酔学	教授	白神 豪太郎
香川大学医学部	麻酔・ペインクリニック科	助教	澤登 慶治
香川大学医学部	集中治療部	病院助教	植村 直哉
香川大学医学部	麻酔・ペインクリニック科	助教	納田 早規子
香川大学医学部	麻酔・ペインクリニック科	医員	小川 純
香川大学医学部	泌尿器科学	教授	杉元 幹史
香川大学医学部	泌尿器科学	助教	加藤 琢磨

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院 麻酔・ペインクリニック科

電話 087-898-2223 FAX 087-891-2224

担当医師 山田 圭祐